

国際粉体工業展東京2010

この一粒・・・夢をかたちに 一粉の技術一

結果報告書

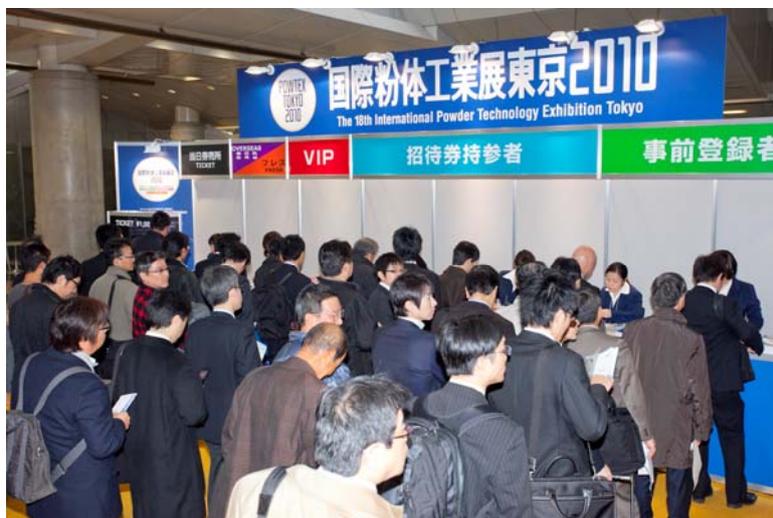
主催



APPIE 社団法人日本粉体工業技術協会

目次

全体開催概要	3
開催結果概要	4
セレモニー	6
併催・同時開催行事	7
粉の広場	13
広報活動	18
来場者アンケート集計結果	20
出展社一覧	23
展示会場図面	27
東京粉体工業展委員会名簿	29



全体開催概要

名称	国際粉体工業展東京2010 POWTEX TOKYO 2010
テーマ	この一粒・・・夢をかたちにー粉の技術ー
会期	2010年12月1日(水)ー3日(金) 10:00ー17:00
会場	東京ビッグサイト 東1・2・3ホールおよび会議棟 〒135-0063 東京都江東区有明 3-10-1 Tel. 03-5530-1111
主催	社団法人日本粉体工業技術協会
後援	経済産業省、農林水産省、文部科学省、環境省、(独)産業技術総合研究所、 (独)労働安全衛生総合研究所、日本貿易振興機構(ジェトロ)
特別協賛	粉体工学会、(社)化学工学会、製剤機械技術研究会、日刊工業新聞社、 フジサンケイ ビジネスアイ
協賛	塩ビ工業・環境協会、カーボンブラック協会、(財)化学技術戦略推進機構、 化成品工業協会、環境資源工学会、(財)機械振興協会、 (財)クリーン・ジャパン・センター、合成ゴム工業会、骨材資源工学会、 材料技術研究協会、(社)産業安全技術協会、(社)産業環境管理協会、 (社)色材協会、(社)資源・素材学会、人工軽量骨材[ALA]協会、製粉協会、 石油化学工業協会、石灰石鉱業協会、(社)セメント協会、耐火物技術協会、 タングステン・モリブデン工業会、(社)電池工業会、東京科学機器協会、ナノ学会、 ナノテクノロジービジネス推進協議会、日本エアロゾル学会、(社)日本化学工業協会、 (社)日本機械学会、(社)日本空気清浄協会、(社)日本計量機器工業連合会、 (社)日本材料学会、(社)日本産業機械工業会、(社)日本試薬協会、 (社)日本食品機械工業会、日本食品工学会、(社)日本水道協会、 日本製薬工業協会、日本製薬団体連合会、日本石灰協会、日本石鹼洗剤工業会、 (社)日本セラミックス協会、(社)日本鉄鋼協会、(社)日本電気計測器工業会、 (社)日本農業機械工業会、日本肥料アンモニア協会、 (社)日本ファインセラミックス協会、日本プラスチック工業連盟、 日本フレキシブルコンテナ工業会、日本粉末冶金工業会、日本無機薬品協会、 日本薬科機器協会、(社)ニューガラスフォーラム、(社)表面技術協会、 (財)ファインセラミックスセンター、(社)粉体粉末冶金協会
海外協賛	中国顆粒学会、中国建築材料联合会粉体技術分会、キャノンコミュニケーションズ社、 ケムテック財団
入場料	1,000円(バーコード登録制) ただし、招待券持参者、Webによる事前登録者および学生は無料。
同時開催	粉体工学会秋期研究発表会(主催:粉体工学会) [11月30日(火)、12月1日(水) 於:東京ビッグサイト会議棟 101~104]

開催結果概要

1.出展社数	265 社・団体[前回実績 262 社・団体]		
内訳:	(社)日本粉体工業技術協会 会員	119 社	
	一 般	139 社	
	団 体	7 団体	
2.展示規模	941 小間[前回実績 943 小間]		
内訳:	(社)日本粉体工業技術協会 会員	552 小間	
	一 般	197 小間	
	団 体	5 小間	
	主催者関連ブース	187 小間	

3.登録入場者数

日付	登録入場者数	天気
12月1日(水)	4,043 名	晴れ
12月2日(木)	5,015 名	晴れのち曇り
12月3日(金)	5,823 名	雨のち晴れ
合計	14,881 名	

- ・受付時の入場券枚数および事前登録プリント枚数の合計カウントです。
- ・主催関係者、運営事務局関係者、出展関係者、リピーター(会期中の複数の日にわたって来場した人)は本集計には含めません。

4.来場者業種／職種／役職別分類(登録証に記載のアンケートにより集計)

業種別	'10	'08 実績
化学・ゴム・プラスチック・紙・パルプ	24.2%	25.6%
機械・電気・電池・エレクトロニクス	19.7%	19.5%
食品・飼料	11.5%	11.0%
無機材料・セラミックス	8.1%	7.9%
鉄鋼・金属・鋁業・セメント	7.6%	8.3%
エンジニアリング・建設	7.3%	7.1%
金融・保険・商社	7.3%	6.9%
官公庁・学校・国公立研究機関、他	5.8%	4.6%
医薬品・健康食品・化粧品	5.6%	6.1%
環境・エネルギー	2.9%	3.0%

職種別	'10	'08 実績
技術・生産	29.3%	29.6%
研究・開発	25.7%	23.9%
営業	22.0%	21.7%
経営・社業全般	6.5%	9.1%
設計	5.9%	6.3%
企画・調査	4.2%	4.1%
その他	6.4%	5.3%

役職別	'10	'08 実績
一般社員	32.3%	27.2%
課長	17.7%	15.3%
係長・主任	16.8%	14.4%
部長・次長	14.2%	18.8%
経営者・役員	11.4%	18.0%
その他	7.6%	6.3%

本展への来場回数	'10	'08 実績
2回目以上	51.4%	57.7%
初めて	48.6%	42.3%

5.海外来場者

下記の国から合計 314 名の来場があった。

アメリカ

インドネシア

韓国

シンガポール

スイス

スリランカ

タイ

台湾

中国

デンマーク

ドイツ

ベトナム

ベルギー

マレーシア



セレモニー

1. オープニングセレモニー

日時: 2010年12月1日(水) 9:50より

会場: 東京ビッグサイト 東3ホール 受付前特設会場

司会: (社)日本粉体工業技術協会 事務局長代理 野出 毅

式次第: 主催者挨拶 (社)日本粉体工業技術協会 会長 大川原 武
開会宣言 東京粉体工業展委員会 委員長 谷本 友秀

テープカット (社)日本粉体工業技術協会 会長 大川原 武
経済産業省 製造産業局 産業機械課 課長補佐 伊藤 恒之 様
粉体工学会 会長 日高 重助 様
(社)日本粉体工業技術協会 副会長 真鍋 功
(社)日本粉体工業技術協会 副会長 増田 弘昭
東京粉体工業展委員会 委員長 谷本 友秀

2. 開催記念レセプション

日時: 2010年12月1日(水) 17:30より

会場: 東京ビッグサイト 会議棟 レセプションホール B

参加者: 約270名

式次第: あいさつ (社)日本粉体工業技術協会 会長 大川原 武
来賓祝辞 経済産業省 製造産業局 産業機械課 課長補佐 伊藤 恒之 様
(社)化学工学会 会長 中尾 真一 様
乾 杯 粉体工学会 会長 日高 重助 様
中締め 東京粉体工業展委員会 委員長 谷本 友秀



併催・同時開催行事

1.特別講演

「リチウムイオン二次電池の開発経緯と現在の状況」

旭化成(株)フェロー 新事業本部吉野研究室 吉野 彰 氏

日時: 2010年12月1日(水) 15:00-16:30

会場: 東京ビッグサイト 会議棟 レセプションホールB

参加者: 247名



2.最新情報フォーラム (12月1日～3日)

「ナノパーティクルテクノロジー関連」

日時: 2010年12月1日(水) 10:30-12:30

会場: 展示会場内特設会場

参加者: 175名

プログラム

10:30-11:30	超臨界水中での有機無機ハイブリッドナノ粒子の合成 -超ハイブリッド材料の創製にむけて- 東北大学原子分子材料科学高等研究機構 教授 阿尻 雅文 氏
11:30-12:30	生産用マイクロリアクターによる液滴、微粒子の厳密製造法 京都大学大学院工学研究科化学工学専攻 教授 前 一廣 氏

「クリーンエネルギー関連」

日時: 2010年12月2日(木) 10:30-12:30

会場: 展示会場内特設会場

参加者: 167名

プログラム

10:30-11:30	地下資源文明からの離陸 -自然と共生するものづくりのかたち- 東北大学大学院環境科学研究科 教授 石田 秀輝 氏
11:30-12:30	太陽光発電 -21世紀の選択 東京工業大学統合研究院ソリューション研究機構 特任教授 黒川 浩助 氏

「米粉情報関連」

日時： 2010年12月3日(金) 11:00-12:00

会場： 展示会場内特設会場

参加者： 112名

プログラム

11:00-12:00	米粉ビジネスの展望 (財)日本穀物検定協会 参与 萩田 敏 氏
-------------	------------------------------------

「二次電池関連」

日時： 2010年12月3日(金) 13:00-15:00

会場： 展示会場内特設会場

参加者： 161名 (立ち見多数)

プログラム

13:00-14:00	二次電池革新のための新規材料技術 東京工業大学大学院総合理工学研究科物質電子化学専攻 教授 菅野 了次 氏
14:00-15:00	リチウムイオン二次電池と粉体技術 西 美緒技術研究所 所長 西 美緒 氏

3.粉じん爆発セミナー

日時： 2010年12月2日(木) 13:15-17:00

会場： 東京ビッグサイト 会議棟 レセプションホール B

参加者： 164名

プログラム

13:15-13:20	開会挨拶 (社)日本粉体工業技術協会 粉じん爆発委員会 副委員長 榎本 兵治 氏
13:20-13:40	トピックス情報 「危険物乾燥機への爆発放散設備の設置規定と耐爆構造」 東北大学 名誉教授 榎本 兵治 氏
13:40-14:30	学術情報 「粉体貯槽における静電気放電の危険性と対策」 (独)労働安全衛生総合研究所 電気安全研究グループ 上席研究員 山隈 瑞樹 氏
14:40-15:30	規格情報 「可燃性粉じんの最小着火エネルギー測定方法」 (株)環境衛生研究所 主幹 島村 英生 氏
15:40-16:40	国際動向 「欧州のATEX 防爆指令;産業の安全を体系的に向上させた基礎・基盤」 (株)ATEX 爆発防護 代表取締役社長 フランツ アルファート 氏
16:40-17:00	一般質問・質疑応答 各講師 粉じん爆発委員会各氏

4.粉体シミュレーションへの誘い(講演)

日時: 2010年12月2日(木) 11:30-12:30

会場: 展示会場内特設会場

参加者: 156名

プログラム

オーガナイザ・司会: 東京大学 酒井幹夫 氏

沖データにおける粉体シミュレーションの活用事例 (株)沖データ 画像メディア研究所 部長 小森 智裕 氏
産業界における粉体シミュレーションの活用事例 (株)アールフロー 代表取締役社長 竹田 宏 氏
粉体シミュレーションへの期待 東京粉体工業展委員会 委員長 (株)徳寿工作所 代表取締役社長 谷本 友秀 氏

5.ナノ物質ばく露防止技術セミナー

日時: 2010年12月3日(金) 10:30-12:30

会場: 粉の広場隣接特設会場

参加者: 131名 (立ち見多数)

プログラム

10:30-10:40	開会挨拶、セミナー主旨説明 ナノ物質の安全性向上のためのガイドライン作成委員会 副委員長 伊ヶ崎 文和 氏
10:40-11:20	ばく露防止ガイドラインの考え方について 産業医科大学 産業生態科学研究所 労働衛生工学研究室 教授 明星 敏彦 氏
11:25-11:55	ばく露防止に必要とされる計測法について (独)産業技術総合研究所 環境管理技術研究部門 環境分子科学研究グループ 主任研究員 遠藤 茂寿 氏
12:00-12:30	ばく露防止対策の事例 東京農工大学大学院 共生科学技術研究院 教授 神谷 秀博 氏

6.粉体工学会 秋期研究発表会

会期: 2010年11月30日(火)、12月1日(水)

会場: 東京ビッグサイト 会議棟 101~104

登録者数: 219名

7.製品技術説明会

会期: 2010年12月1日(水)～3日(金)
 会場: 会場内 Aルーム・Bルーム・Cルーム
 参加者: 3日間延べ2,107名

プログラム

12月1日(水)

時間	A ルーム	B ルーム	C ルーム
11:00 ～ 11:30	ベックマン・コールター(株) 食品粉の研究開発と品質管理をレーザー 一回析散乱法でサポート		
14:00 ～ 14:30	東洋ハイテック(株) ジェットミルの究極を追求した世界初の乾 式ナノ粉碎機 NETZSCH 社の S-Jet	ホソカワミクロン(株) 粉粒体に関する分析評価技術	
14:45 ～ 15:15	(株)アーステクニカ 微粉碎機クリプトロン、表面処理装置クリ プトロンオーブによる粒子加工技術	(株)パウレック 難流動性粉体の造粒・パルス流動層	
15:30 ～ 16:00	大川原化工機(株) New 小型循環式スプレードライヤーで、シ ングルミクロンを実現!		

12月2日(木)

時間	A ルーム	B ルーム	C ルーム
11:00 ～ 11:30	日本フェンオール(株) 粉塵爆発に対する安全対策について	フロイント産業(株) 最新 製剤技術の紹介	エム・テクニク(株) 新しい原理の強制薄膜式リアクター (ULREA SS11)を用いた湿式プロセスに よるナノ微粒子作成
11:45 ～ 12:15	(株)徳寿工作所 超微量定量供給装置	(株)平岩鉄工所/(株)ユーロテック 気流式乾燥機「ジェットターボドライヤー」と 液・粉乳化混合機「ジェットインジェクター」	
12:30 ～ 13:00	赤武エンジニアリング(株) 「付着トラブル 改善!!」容器(計量)・ シュート・輸送配管等におけるトラブル事 例の紹介	(株)マツポー 驚異の節能力!これまでに無いタイプの 振動篩「多重波振動篩 UL スクリーン」	(株)ダルトン 粉体原料を液体へ効率よく分散・混合す る吸引分散攪拌機 Conti-TDS
13:15 ～ 13:45	ホソカワミクロン(株) 耐摩耗と省エネルギーを同時に実現でき るオールセラミック型微粉碎機の紹介	(株)セイシン企業 LMS-2000eについて(レーザー解析散乱 式粒度分布測定器)	(株)大川原製作所 エネルギーコスト従来比60%削減!超省 エネハイブリッド乾燥システム
14:00 ～ 14:30	東洋ハイテック(株) amixon ミキサー/ドライヤー 世界が認 めた混合・乾燥性能と洗浄性	ツカサ工業(株) 食品GMP対応粉体原料ミックス設備に ついて	(株)アーステクニカ 攪拌造粒機による減圧乾燥システムおよ びVOC対策技術
14:45 ～ 15:15	マルバーン事業部 スペクトリス(株) 多検体全自動ガス吸着量測定装置 Autosorb-iQ のご紹介	大川原化工機(株) New 小型循環式スプレードライヤーで、シ ングルミクロンを実現!	アシザワ・ファインテック(株) “新開発”オリジナル分級機と乾式ビーズミル を組合せた閉回路粉碎システムSDA-L
15:30 ～ 16:00	(株)セイシン企業 CIP 全自動殺菌装置について(受託加工製 造現場の要求に答えた新商品の発表です)	エステック(株) 粉粒体搬送用フライコンベヤを開発した専 門メーカーの製品ラインナップを紹介。	(株)島津製作所 ナノ粒子測定の新たな挑戦

12月3日(金)

時間	A ルーム	B ルーム	C ルーム
11:00 ～ 11:30	日本ニューマチック工業(株) 強制衝突式ジェットミルの優位性と電池材量等のアプリケーション例について	日機装(株) 【マイクロトラックシリーズ】による粉粒体の最新評価技術～粒子径・ゼータ電位等～	ビューラー(株) 新世代の3本ロールミルTRIAS(R)を用いた新しい分散技術
11:45 ～ 12:15	(株)堀場製作所 ワンランクアップのためのリチウムイオン二次電池材料の新しい評価手法のご紹介	(株)アーステクニカ 新型ジェットミルの紹介	エム・テック(株) 新しい原理の強制薄膜式リアクター(ULREA SS11)を用いた湿式プロセスによるナノ微粒子作成
12:30 ～ 13:00	(株)徳寿工作所 粒子の設計をするふるい機	大川原化工機(株) New 小型循環式スプレッドドライヤで、シングルミクロンを実現!	(株)マツボー 湿式工程における分散、分級から脱水・乾燥までの新技術を紹介します。
13:15 ～ 13:45	(株)ダルトン 金属コンタミフリーを実現。スクリーンレス微粉碎機	(有)G-Labo 「過熱水蒸気過流混合システム」の応用例	(株)島津製作所 ナノ粒子測定の新たな挑戦
14:00 ～ 14:30	日本ビュッヒ(株) 「サブミクロン粒子を微量処理で」～スプレッドライ法による粒子設計の新たな可能性～	アシザワ・ファインテック(株) 理想のビーズ流動を追求したナノ粒子大量生産用ビーズミル MAX ナノ・ゲッター	日清エンジニアリング(株) 食品粉体の安全性向上のための異物検出・除去装置インラインシフター QAシリーズ
14:45 ～ 15:15	大塚電子(株) 粒子径およびゼータ電位測定による機能性粉体粒子の分散評価	マルバーン事業部 スペクトリス(株) 粒子形状測定器モフォロギG3と化学イメージング(日本語逐次通訳有)	東洋ハイテック(株) ジェットミルの究極を追求した世界初の乾式ナノ粉碎機 NETZSCH 社の S-Jet
15:30 ～ 16:00	日清エンジニアリング(株) 高精度微粉分級機エアロファイン・クラシファイアの新方式スケールアップ	(株)セイシン企業 粒度・形状分布測定器(PITA-2)について	日本ルフト(株) 新登場! 湿式比表面積測定装置が誕生!

8.特別展示ゾーン 出展社プレゼンテーション

会期: 2010年12月1日(水)～3日(金)

会場: 粉の広場隣接特設会場

参加者: 延べ316名

時間	12月1日(水)	12月2日(木)	12月3日(金)
	ナノパーティクルテクノロジーゾーン	二次電池展示ゾーン	米粉情報展示ゾーン
13:00 ～ 13:15	(株)アイシンナノテクノロジーズ 粉粒体の超微量定量供給を可能にした「マイクロファイダー」のご紹介	東洋ハイテック(株) 電池製造設備における粉体ハンドリング機器およびテスト設備のご紹介	(株)ケツト科学研究所 ”水分計で粉の水分を測る”は、品質・利益を守ります。
13:25 ～ 13:40	大明化学工業(株) ベーマイト粉体および高純度アルミナビーズについて		(株)奈良機械製作所 米製粉技術の紹介～お米をこめこにするために
13:50 ～ 14:05	(株)テクネックス工房 卓上型走査電子顕微鏡 Tiny-SEM + EDX システムの紹介	プライミクス(株) 薄膜旋回ミキサーによる電極材スラリーの連続分散プロセス	(株)西村機械製作所 未来に広がる米粉・湿式製粉技術
14:15 ～ 14:30	東京ダイレック(株) 「ナノマテリアルの安全対策・ばく露予防対応」のための計測機器のご紹介	丸紅プロテックス(株) 粉体製造プラントに関するサービスの取り組みについて	ベックマン・コールター(株) 食品粉の研究開発と品質管理をレーザー回折散乱法でサポート
14:40 ～ 14:55	日清エンジニアリング(株) 熱プラズマ法によるナノ粒子の製造例と受託加工サービスの紹介		槇野産業(株) ノースクリーンタイプのイクシードミルを使用した米粉製造装置(湿式・乾式)
15:05 ～ 15:20	日本電子(株) 研究用小型熱プラズマ装置の紹介		(株)豊製作所 世界が認めた相対流粉砕機の新しい米粉・製麺・生皮製造機メーカーとして米・麺・餃子皮づくりの指導を
15:30 ～ 15:45	(株)住化分析センター ナノテク開発支援サービスの紹介 作業環境測定、材料(電池・触媒)・危険性評価等		(株)ヨシダマシナリー 小型高速微粉砕装置 FS2100 の低価格! 省スペース! 超微粉砕について
15:55 ～ 16:10	東洋ハイテック(株) NETZSCH-CONDUX 社の S-JET は粉砕の常識を覆す乾式ジェットミルです		

9.カタログ展示コーナー

入場登録の際に受付で交付するバーコードIDパスを用いて、カタログ請求できるシステムを採用し、新製品・新技術:5社7種類 ロングセラー製品:4社4種類のカタログが展示された。

粉の広場

1.アカデミックコーナー（プレゼンテーションとポスターセッション）

日時： 2010年12月2日(木)

10:30-11:45 プレゼンテーション 会場:粉の広場隣接特設会場 参加者:44名（立ち見多数）

11:45-12:30 ポスターセッション 会場:粉の広場

12:30-14:00 表彰式 会場:東1ホール主催者事務室

参加者名	発表タイトル
宇都宮大学 オプティクス教育研究センター 倉山 文男 氏	CaO粉末内包マイクロカプセルによるバイオディーゼル燃料(BDF)の合成
九州大学大学院 総合理工学研究院 桂木 洋光 氏	粉体と液滴の衝突・浸透過程の基礎物理
名古屋工業大学 セラミックス基盤工学研究センター 高井 千加 氏	ナノ中空粒子含有光学塗料の開発
(財)電力中央研究所 エネルギー技術研究所 李 鵬 氏	加熱乾燥・微粉碎・有毒抽剤が不要な粒状藻類からの『緑の原油』の製造技術
名古屋大学大学院 工学研究科物質制御工学専攻 森 隆昌 氏	ケミカルフリー凝集技術開発への挑戦
東京大学大学院 工学系研究科 システム創成学専攻 酒井 幹夫 氏	最新の粉体シミュレーション技術とその応用
名古屋工業大学 若手研究イノベータ養成センター 白井 孝 氏	メカノケミカルによる表面活性化現象を利用した無焼成セラミックスの開発
大阪大学 産業科学研究所 長島 一樹 氏	ナノ粒子が拓く未来の超極微・超省電力メモリ素子
広島大学大学院 工学研究院 山本 徹也 氏	電気泳動を利用したナノ粒子分級装置の開発
日本大学 理工学部機械工学科 河府 賢治 氏	超音波によるプラグ空気輸送の動力低減
横浜国立大学大学院 工学研究院 金井 俊光 氏	マイクロ流体デバイスを用いたフィルム状および球状コロイドフォトニック結晶ゲルの作製
兵庫県立大学大学院 工学研究科 佐藤根 大士 氏	スラリー長期保管時の固化防止
東京農工大学大学院 工学研究院 飯島 志行 氏	機能性微粒子の有機系溶媒への均一分散法
岡山大学大学院 自然科学研究科 機能分子化学専攻 吉田 幹生 氏	高速処理のためのシックナータイプ乾式比重分離装置の開発
名古屋工業大学 セラミックス基盤工学研究センター 渡辺 秀夫 氏	ナノ中空粒子内包超断熱性フィルムの開発

受賞者は下記の通り

- ◆優秀研究賞 名古屋工業大学 若手研究イノベータ養成センター 白井 孝 氏
- ◆研究奨励賞 大阪大学 産業科学研究所 長島 一樹 氏
名古屋工業大学 セラミックス基盤工学研究センター 渡辺 秀夫 氏

2.粉体シミュレーションの動画紹介

粉の広場内の3箇所で、大学で研究されている粉体シミュレーションを分野ごとに動画で紹介した。

氏名	所属	動画タイトル
加納 純也 氏	東北大学	高効率ビーズミルの設計を可能にするシミュレーション
		回転ドラム内粒度偏析現象のシミュレーション
		造粒装置の設計のためのシミュレーション
木俣 光正 氏	山形大学	DEMによるスクリーフィーダーの混合特性の解析
酒井 幹夫 氏	東京大学	粉体搬送システムの大規模解析手法の開発
		粉末成形体の構造解析手法の開発
田中 敏嗣 氏	大阪大学	流動層内流れの大規模並列DEM-CFDシミュレーション
辻 拓也 氏	大阪大学	流動層内流れの高解像度DEM-CFDシミュレーション
所 千晴 氏	早稲田大学	E-wasteからのレアメタル濃縮を目的とした最適破碎法の開発
		エアテーブルによる乾式比重選別機構の解明
日高 重助 氏	同志社大学	微小金型空間への顆粒均質充填操作の設計
		静電粉体塗装プロセスの設計
		DEM-DNS連成シミュレーションによる湿式粉体プロセスの設計

3.粉体技術機器・装置博物館コーナー

粉体技術機器・装置の原点を知っていただくためのコーナーを設置

大川原化工機(株)	昔のスプレードライヤパンフレット
(株)セイシン企業	光透過式液層沈降法粒度分布測定器
(株)徳寿工作所	ふるい分け・粉碎装置
(株)奈良機械製作所	自由粉碎機製造1号機(パネル)
日機装(株)	マイクロトラック粒度分析計 7991-STD (初代マイクロトラック)
フルード工業(株)	～日本で初めてJIS標準数を採用した～JIS標準数仕様 ロータリバルブ 1号機
フロイント産業(株)	フィルムコーティングの歴史はフロイントから
ホソカワミクロン(株)	粉体工学の学術誌「粉碎」誌の創刊号(1957年発刊)および最新号(2009年発刊) 「粉」誌の創刊号(1983年発刊)および最新号(2009年発刊) ※英文
(株)堀場製作所	遠心式自動粒度分布測定装置 CAPA-500 形
(株)前川工業所	昭和40年代 サンプルロールクラッシャー 昭和30年代 コニカルボールミル
(株)増野製作所	戦前に製作中のロータリドライヤ他の写真パネル

4.Powder Technology Theater パウダーテクノロジーシアター

放映日時: 12月1日(水)13:00~16:30

12月2日(木)15:30~16:30

12月3日(金)15:30~16:30

会場: 展示会場内特設会場

“粉体技術”に関する映像を、研究者の方々にご協力いただき、会場内にて放映した。

<研究者からの映像>

- ・“体感”から、どこまで粉の性状を識ることができるか? 横浜国立大学 環境情報研究院 車田 研一 氏
- ・空気振動を用いた二重構造ホッパーからの粉体供給 大島商船高等専門学校 電子機械工学科 尾形 公一郎 氏
- ・予混合火炎温度分布の振動挙動 山口大学大学院理工学研究科機械工学専攻 田之上 健一郎 氏
- ・固気流動層を用いた乾式比重分離技術 岡山大学 押谷 潤 氏、吉田 幹生 氏、後藤 邦彰 氏
- ・粒子沈降の直接数値計算 京都大学大学院工学研究科 山本 量一 氏
- ・ナノ粒子をオンデマンドに立体プリンティングします 大阪大学 近藤 光 氏、阿部 浩也 氏
- ・2次元噴流層における粒子冷却過程 大阪大学 川口 寿裕 氏
- ・スクリーフィーダーの内部がDEMで見えます 山形大学 木俣 光正 氏
- ・DEMによる媒体攪拌ミル内ビーズ挙動のシミュレーション 東北大学多元物質科学研究所 加納 純也 氏
- ・界面活性粒子が付着したエマルションの流体マイクロシミュレーション 京都大学 新戸 浩幸 氏
- ・プラグ内の粒子挙動 日本大学理工学部機械工学科 河府 賢治 氏

<すごい粉 ベスト3>

- ・TV放映された「ザ・ベストハウス 1・2・3」から、“粉体技術”を紹介

<～粉の世界を科学する～ 微粒子から超微粒子へ>

(社)日本粉体工業技術協会 監修 DVD

1. 食品から宇宙まで
2. 粉体とは
3. 粉体の大きさ
4. 粒子径はどうやって測る
5. 高純度の粉体を作るには
6. 粉にすることによって現れる機能
7. 粉体化のメリット
8. 粉体の応用分野
液晶ディスプレイのスペーサー粒子
マイクロカプセル
電子コピー機のトナー粒子
カーボンナノチューブとフラーレン
9. 地球の環境を守る超微粒子
粉の流動化の利用
光触媒超微粒子

5.(社)日本粉体工業技術協会コーナー

●協会活動案内

協会の事業方針、活動方針の紹介。協会誌“粉体技術”の紹介をはじめ、各種資料の配布を行った。

●分科会コーナー

19分科会が、最近の技術課題と展望(近未来技術)および各分科会の活動報告と次年度の活動計画をポスターで展示した。

バルクハンドリング分科会／粉砕分科会／分級ふるい分け分科会／乾燥分科会／集じん分科会／
混合・成形分科会／造粒分科会／計装測定分科会／湿式プロセス分科会／粒子加工技術分科会／
輸送分科会／クリーン化分科会／環境エネルギー／流動化分科会／晶析分科会／
微粒子ナノテクノロジー分科会／電池製造技術分科会／リサイクル技術分科会／電子写真技術分科会／
食品粉体技術分科会

●標準粉体展示コーナー

粉体物性測定装置や各種集塵装置の性能の評価に用いられる標準粉体を展示

●技術相談コーナー

粉体現場でお困りのことや、普段からの疑問などを、お気軽に相談いただける技術相談コーナーを設置。
各日4ブースにて行った。(相談件数は88件)

技術相談コーナーのスケジュール

(敬称略)

月日	相談員
12月1日 (水)	齋藤 文良 氏 東北大学多元物質科学研究所教授 【専門分野】粉砕、メカノケミストリー、リサイクル、微粒子製造
	内藤 牧男 氏 大阪大学接合科学研究所 教授 【専門分野】粒子複合化、セラミックスプロセス・評価、電池、粉砕、粉体物性、微粒子分散制御、スラリー
	富田 侑嗣 氏 九州工業大学 名誉教授(前:機械知能工学科 教授) 【専門分野】空気輸送、スラリー輸送
	森 康維 氏 同志社大学工学部化学システム創成工学科 教授 【専門分野】粒子径測定、物性測定、粒子生成、湿式プロセス、微粒子分散制御
12月2日 (木)	遠藤 茂寿 氏 (独)産業技術総合研究所 環境管理技術研究部門環境分子科学研究グループ 主任研究員 【専門分野】資源、環境、リサイクル、粉砕、破砕、粒子形状分離
	竹内 洋文 氏 岐阜薬科大学薬物送達学大講座製剤学研究室 教授 【専門分野】医薬品製剤設計、混合・成形、溶解、粒子設計、粒子加工
	椿 淳一郎 氏 名古屋大学大学院工学研究科物質制御工学専攻 教授 【専門分野】スラリー、ペーストの評価及び操作、ろ過、粉体諸特性評価、粒子径分布測定
	増田 弘昭 氏 京都大学 名誉教授(前:化学工学専攻 教授) 【専門分野】静電気、帯電、付着、分級、オンライン計測
12月3日 (金)	榎本 兵治 氏 東北大学 名誉教授(前:東北大学環境科学専攻 教授) 【専門分野】粉じん爆発
	奥山 喜久夫 氏 広島大学大学院工学研究科物質化学システム専攻 教授 【専門分野】ナノ粒子材料の気相および液相合成と応用、噴霧乾燥、ナノ粒子の計測、微粒子の分散と構造化、空気清浄
	吉田 英人 氏 広島大学大学院工学研究科物質化学システム専攻 教授 【専門分野】微粒子の分級(乾式及び湿式)、閉回路粉砕～分級、集じん、焼却炉、粒度測定、サイクロンや水簾による粒子分離
	牧野 尚夫 氏 (財)電力中央研究所 エネルギー技術研究所 副所長・研究参事 【専門分野】集じん技術、微粒子計測、粉体の燃焼

学生ツアー・交流会

企画： (社)日本粉体工業技術協会 人材育成委員会

日時： 12月1日(水) 10:00-13:30

参加者数： 学生ツアー 82名 (内訳:学校19名、企業49名、関係者14名)
学生交流会 103名 (内訳:学校19名、企業49名、関係者35名)

VIPラウンジ

VIPの方々のためのVIPラウンジを会場内に設置し、各種打ち合わせにご利用いただいた。

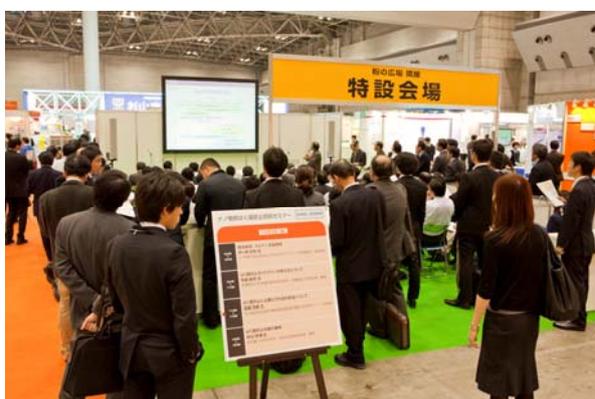
『粉体技術総覧 2010/2011』の発刊

粉粒体機械、粉粒体物性測定及び研究用機器、粉粒体機器用付属材料、粉粒体FA・計測・計量、機能性粉体材料など、粉粒体に関するあらゆる分野の情報が集約された「粉体技術総覧 2010/2011」を冊子およびCD-ROMで発刊し、会場において来場者に無料で配布した。

来場者バーコード登録システム

本展への来場者をバーコードにより登録した。

来場者は各ブース見学において、名刺提出が不要になり、出展社は来場者のバーコードIDを利用し、名刺情報・ニーズを入手した。



広報活動

主催者では来場者動員のために下記の広報活動を行った。

1.和文無料招待状の配布 213,500 通

出展社への配布

主催者からの配布

これまでの国際粉体工業展東京への来場者からセレクト

粉体工業展大阪への来場者からセレクト

出展社からのVIP推薦者

関連ユーザーの工場長、研究所長、技術・研究開発部門／製造・生産／購買・資材担当者

日本粉体工業技術協会 ユーザー会員、分科会関係者、個人会員会員

粉体工学会会員

協賛団体会員

出展対象企業

事前招待状希望者(インターネット、PRリーフレット等)

追加招待状希望者

新聞、雑誌等プレス

2.英文無料招待状の配布 13,500 通

出展社への配布

主催者からの配布

これまでの来場者(大阪展含)

3.ポスターの配布 約 1,000 枚

関連団体や出展対象企業などに送付し、PRを行った。

4.PR リーフの配布 約 5,000 枚

関連展示会にて来場者へ配布

粉体工業展大阪2009	2009年10月21日-24日	インテックス大阪
粉体工業展名古屋2010(中部パック)	2010年4月9日-12日	ポートメッセなごや
ニュルンベルク粉体工業展	2010年4月27日-29日	ドイツ・ニュルンベルク
シカゴ粉体工業展	2010年5月4日-6日	米国・シカゴ
FOOMA JAPAN	2010年6月8日-11日	東京ビッグサイト
新エネルギー世界展示会	2010年6月30日-7月1日	パシフィコ横浜
IPB 2010(上海粉体工業展)	2010年9月27日-29日	中国・上海

5.プレスリリースの発行

今回のみどころ、開催概要や併催行事などをまとめたプレスリリースを製作し、約 200 紙誌に送付し、取材依頼を行なった。

6.インターネットホームページ(<http://www.appie.or.jp>)による案内

(社)日本粉体工業技術協会のホームページより、展示会バナーを掲示し、本展の詳細を記したページにリンク設定をし、来場者事前登録、併催・同時開催行事の申込の実施他、さまざまな情報が得られるように案内を行なった。

7.メールニュースの配信

過去来場者および事前登録申込者に対し、メールニュースを配信し、来場率のアップを図った。

10月21日	メールニュース①	来場事前登録実施中！
11月1日	メールニュース②	最新情報フォーラム「クリーンエネルギー関連」、 粉体シミュレーションに関する講演のご案内
11月18日	メールニュース③	最新情報フォーラム「米粉情報関連」、粉じん爆発情報セミナー に関するご案内
11月25日	メールニュース④	いよいよ来週開幕！
11月30日	メールニュース⑤	いよいよ明日開幕！

8.関係媒体への広告掲載及び記事掲載

広告掲載

Industrial Card	はがき(140×85)/4色	DMカードジャパン
月刊 資源環境対策	B5/1色/半頁	環境コミュニケーションズ
実用産業情報	A4/1色/1頁	ニューマチック
セラミックス	B5/1色/1頁	日本セラミックス協会
食品工業	B5/1色/半頁	光琳
食品と開発	A4/1色/1頁	UBMメディア
月刊 廃棄物	B5/1色/1頁	日報
Pharm Tech Japan	A4/1色/1頁	じほう
月刊 フードケミカル	B5/1色/1頁	食品化学新聞社
粉体技術	B5/1色/1頁	(社)日本粉体工業技術協会
化学工業日報	半5段	化学工業日報社
日刊工業新聞	半5段	日刊工業新聞社
フジサンケイ ビジネスアイ	半5段	日本工業新聞社

記事掲載 (掲載分の一部)

化学工業日報／化学工業日報社	日刊工業新聞／日刊工業新聞社
日本砕石新聞／日本砕石新聞社	フジサンケイ ビジネスアイ／日本工業新聞社
包装産業新聞／包装産業新聞新社	粉体技術／(社)日本粉体工業技術協会

来場者アンケート集計結果

会期中3日間、東1・3ホール出口にてアンケート用紙にて調査（粗品と引換え）

有効回答 900 件

以下は設問とその結果

Q1. 本展へのご来場の目的は？（複数回答可）

資料収集のため	65.3%
業界の動向調査	32.6%
機器・製品購入（検討）のため	28.2%
その他	2.2%

Q2. あなたの製品購入に関する関与の度合いは？

購入したい機器・装置の推薦をする	38.7%
購入に際する検討をする	33.7%
購入に際する決定をする	7.3%
特になし	20.3%

Q3. 特に興味関心のあるジャンルは？（複数回答可）

粉碎装置	41.8%
ふるい分け装置	24.1%
計測機器	23.4%
混合装置	22.6%
分級装置	18.8%
乾燥装置	18.2%
造粒装置	17.4%
輸送装置	15.7%
混練装置	14.9%
集塵装置	14.6%
供給装置	13.4%
新素材	12.4%
濾過装置	12.0%
製造装置（二次電池）	10.2%
材料・素材（ナノパーティクルテクノロジー）	9.2%
コーティング装置	8.4%
ラボ機器	8.2%
フィルター材	8.0%
分散装置	7.9%
部品・材料（二次電池）	7.9%
計測（ナノパーティクルテクノロジー）	7.6%
焼成装置	7.0%
検査・試験・評価（二次電池）	6.1%
エンジニアリング	6.0%
機能性粉体	5.8%
計装機器	5.2%
製造・検査機器（米粉）	5.0%

スクリーン	4.3%
包装装置	4.1%
超微細加工(ナノパーティクルテクノロジー)	4.0%
表面改質装置	3.7%
成形装置	3.2%
制御システム	3.0%
FA装置	2.0%
受託加工サービス	1.8%
助剤	0.7%
コンピュータシステム	0.6%
その他	0.3%

Q4. あなたの職場で問題となっているのはどんな事ですか？(複数回答可)

設備の自動化・省力化	42.7%
設備の老朽化	21.1%
環境対策	20.2%
設備の機械化	19.9%
作業の安全確保	13.2%
快適な作業空間の設備	10.3%
設備の大規模化	8.9%
その他	16.3%

Q5. 「粉体技術総覧 2010/2011」の発行はご存知でしたか？

知っていたー利用している	55.5%
知っていたー利用していない	9.2%
知らなかった	35.3%

Q6. 製品技術説明会に興味がありますか？

興味がある	23.1%
テーマによっては興味がある	68.6%
あまり興味がない	8.3%

Q7. 併催・同時開催事業の開催について？

・特別講演

知っていた	68.1%
知らなかった	31.9%

・最新情報フォーラム(ナノパーティクル、クリーンエネルギー、米粉、二次電池)

知っていた	58.8%
知らなかった	41.2%

・ナノ物質ばく露防止技術セミナー

知っていた	50.1%
知らなかった	49.9%

・粉じん爆発情報セミナー

知っていた	51.1%
知らなかった	48.9%

・粉の広場企画

(アカデミックコーナー、粉体シミュレーションへの誘い、粉体技術機器・装置博物館コーナー)

知っていた	51.4%
知らなかった	48.6%

Q8. 今回の「国際粉体工業展東京2010」はいかがでしたか？

非常に満足	6.0%
満足	53.4%
普通	37.3%
物足りない	3.4%

Q9. あなたの年齢は？

10才代	0.3%
20才代	11.1%
30才代	27.5%
40才代	29.5%
50才代	19.0%
60才代	10.6%
70才以上	1.9%

出展社一覧

*は(社)日本粉体工業技術協会会員、
 /は共同出展社を示す。社名は2010年12月現在

(株)アーステクニカ*
 /深江パウテック(株)*
 (有)IMP
 / (株)ビオスタ
 (株)愛工舎製作所*
 (株)アイシス
 アイシン産業(株)*
 愛知電機(株)*
 赤武エンジニアリング(株)*
 アシザワ・ファインテック(株)*
 アズワン(株)
 アゼアス(株)
 アテネ(株)
 アプテ ジャパン(株)
 /K-Tron Process Group
 アマノ(株)*
 (株)石垣
 石川金網(株)
 (株)伊藤製作所
 上野エンジニアリング(株)*
 エイクル(株)*
 (株)ATEX爆発防護*
 (株)エー・アンド・デイ
 エクセン(株)
 江崎グリコ(株)
 エステック(株)*
 (株)NBCメッシュテック*
 MMテック(株)
 エム・テクニク(株)
 大川原化工機(株)*
 (株)大川原製作所*
 大塚電子(株)*
 (株)オプトニクス精密
 (株)化学工業日報社
 (株)カナック

金山機械(株)
 カネキタ(株)
 (株)カワタ*
 (株)環境衛生研究所*
 関西オートメーション(株)*
 (株)菊水製作所*
 (株)北川鉄工所*
 協輝機械工業有限公司
 (株)協同ファインセラミックス
 旭光精工(株)
 (株)クマエンジニアリング*
 クラボウ
 (株)クリーンバルブ工業
 (株)栗本鐵工所*
 /八洲化工機(株)
 ケイ・エイチ工業(株)
 / (株)ハンソン機建
 晃栄産業(株)*
 /新東亜交易(株)
 興和(株)*
 /アキラ機工(株)
 (株)興和工業所*
 (株)サカイ
 サマック(株)*
 三協パイオテック(株)*
 三洋貿易(株)*
 三立機器(株)
 三和エンジニアリング(株)
 CTCラボラトリーシステムズ(株)
 /テックアナリシス
 / (株)日本サーマルコンサルティング
 (株)CPFDLab. *
 / (株)CFD研究所
 (有)G-Labo
 (株)重松製作所

(株)品川工業所*
 / (株)長門電機工作所
 シニオン(株)
 / (株)デュコル
 (株)島津製作所*
 ジャパンゴアテックス(株)*
 ジャパンマシナリー(株)
 (株)シンキー
 (株)シンマルエンタープライゼス
 (株)スイデン*
 菅原精機(株)*
 (株)スギノマシン
 杉山重工(株)*
 (株)住友金属ファインテック
 / (株)静岡プラント
 (株)セイシン企業*
 (株)セントラル科学貿易
 / KINEMATICA AG
 ソルバーク・インターナショナル・ジャパン(株)
 第一実業(株)*
 / (株)テクニカ
 大盛工業(株)*
 大平洋機工(株)*
 (株)太平洋コンサルタント*
 大有(株)
 太陽計測(株)
 高砂工業(株)*
 タケモトデンキ(株)*
 (株)田中三次郎商店*
 (株)田中電気研究所
 (株)ダルトン*
 / 不二パウダル(株)*
 (株)昌星
 中央化工機(株)*
 中央化工機商事(株)
 (株)中央理化
 中工精機(株)
 ツカサ工業(株)*

月島機械(株)*
 / 月島テクノマシナリー(株)
 筒井理化学器械(株)*
 (株)椿本バルクシステム*
 DEM Solutions
 DKSH ジャパン(株)
 DMカードジャパン(株)
 (株)テクノサポート
 / WOODDEX BEARING COMPANY, INC.
 / SILVERSON MACHINES LTD.,
 東京アトマイザー製造(株)*
 (株)東京自働機械製作所
 東京スクリーン(株)*
 / (株)セムテック エンジニアリング
 (株)東広
 東光計器(株)
 東芝機械(株)
 東ソー(株)
 東洋ハイテック(株)*
 (株)徳寿工作所*
 富永物産(株)
 (株)中島製作所*
 (株)永瀬スクリーン印刷研究所
 (株)奈良機械製作所*
 日刊工業新聞社*
 日機装(株)*
 / 日機装エイコー(株)
 日工(株)*
 日清エンジニアリング(株)*
 日成共益NZA(株)
 / BFMグローバル(株)
 日本アイリッヒ(株)*
 日本興産(株)
 日本サーモ(株)
 (社)日本食品機械工業会
 日本ニューマチック工業(株)*
 日本ビュッヒ(株)
 日本フェンオール(株)

日本不織布協会	(株)マキノ*
日本ベル(株)	槇野産業(株)*
日本ルフト(株)	／(有)吉工
(株)日本レーザー*	(株)増野製作所*
(株)ニューマチック	(株)松島機械研究所*
(株)ニューメタルス エンド ケミカルス コーポレーション	(株)マツボー*
／サンレックス工業(株)	真鍋工業(株)*
／(株)エース技研ナノテクラボ	丸祥電器(株)
／アドバンスト・ナノ・テクノロジー(株)	マルバーン事業部スペクトリス(株)*
(株)ノリタケカンパニーリミテド*	(株)マルヤス
パーカー川上(株)	三菱マテリアルテクノ(株)*
(株)パウレック*	ミツミ技研工業(株)*
伯東(株)	宮崎鉄工(株)
パシフィックサイエンス(株)	村田工業(株)
(株)服部製作所	ムンターズ(株)
BS&Bセイフティ・システムズ(株)	ヤマカ陶料(株)
ビューラー(株)	山崎金属産業(株)
藤崎電機(株)*	山崎産業(株)
フジサンケイ ビジネスアイ*	山本光学(株)
プライミクス(株)*	ユーグロップ(株)
プラズマ技研工業(株)	ユーシー・ジャパン(株)
(株)プリス*	(株)ユーロテック
フリッチュ・ジャパン(株)	／森村商事(株)
フルード工業(株)*	／(株)宇野澤組鐵工所
古河産機システムズ(株)*	／アタカ大機(株)
Prater-Sterling	／(株)平岩鉄工所
／トリプルエーマシン(株)	／協和エンジニアリング(株)
フロイント産業(株)*	(株)豊製作所
(株)粉研パウテックス*	(株)ユニックス*
ベックマン・コールター(株)*	(株)ユニバック
ホソカワミクロン(株)*	余語匣鉢(株)
(株)堀場製作所*	(株)ヨシダマシナリー
本田鐵工(株)*	YONE(株)
(株)マイクロテック・ニチオン	ラサ工業(株)*
マイクロメリティックスジャパン(同)*	(株)リージック
(株)マウンテック*	Laidig Systems, Inc.
(株)前川工業所*	／トリプルエーマシン(株)
	(株)レッチェ*

ローテックスジャパン(株)
(株)ワイ・エム・エス
ワムジャパン(株)*
／(株)東海パウデックス*

／(有)吉工
(株)増野製作所*
(株)豊製作所
(株)ヨシダマシナリー

二次電池展示ゾーン

エフ・アイ・ティー・パシフィック(株)
大川原化工機(株)*
杉山重工(株)*
(株)タナベ*
東京アトマイザー製造(株)*
東洋ハイテック(株)*
(株)徳寿工作所*
日清エンジニアリング(株)*
日本化学工業(株)*
日本スピンドル製造(株)*
日本マグネティックス(株)*
プライミクス(株)*
(株)プリス*
丸紅プロテックス(株)*

ナノパーティクルテクノロジーゾーン

(株)アイシンナノテクノロジーズ*
相田化学工業(株)
大川原化工機(株)*
興研(株)*
(株)住化分析センター
大明化学工業(株)
ツカサ工業(株)*
／名古屋工業大学
／(株)NCAP
(株)テクネックス工房
東京ダイレック(株)*
東洋ハイテック(株)*
名古屋工業大学大型設備基盤センター
先端研究施設共用促進事業
(株)ナノサーチ
日清エンジニアリング(株)*
日本電子(株)

米粉情報展ゾーン

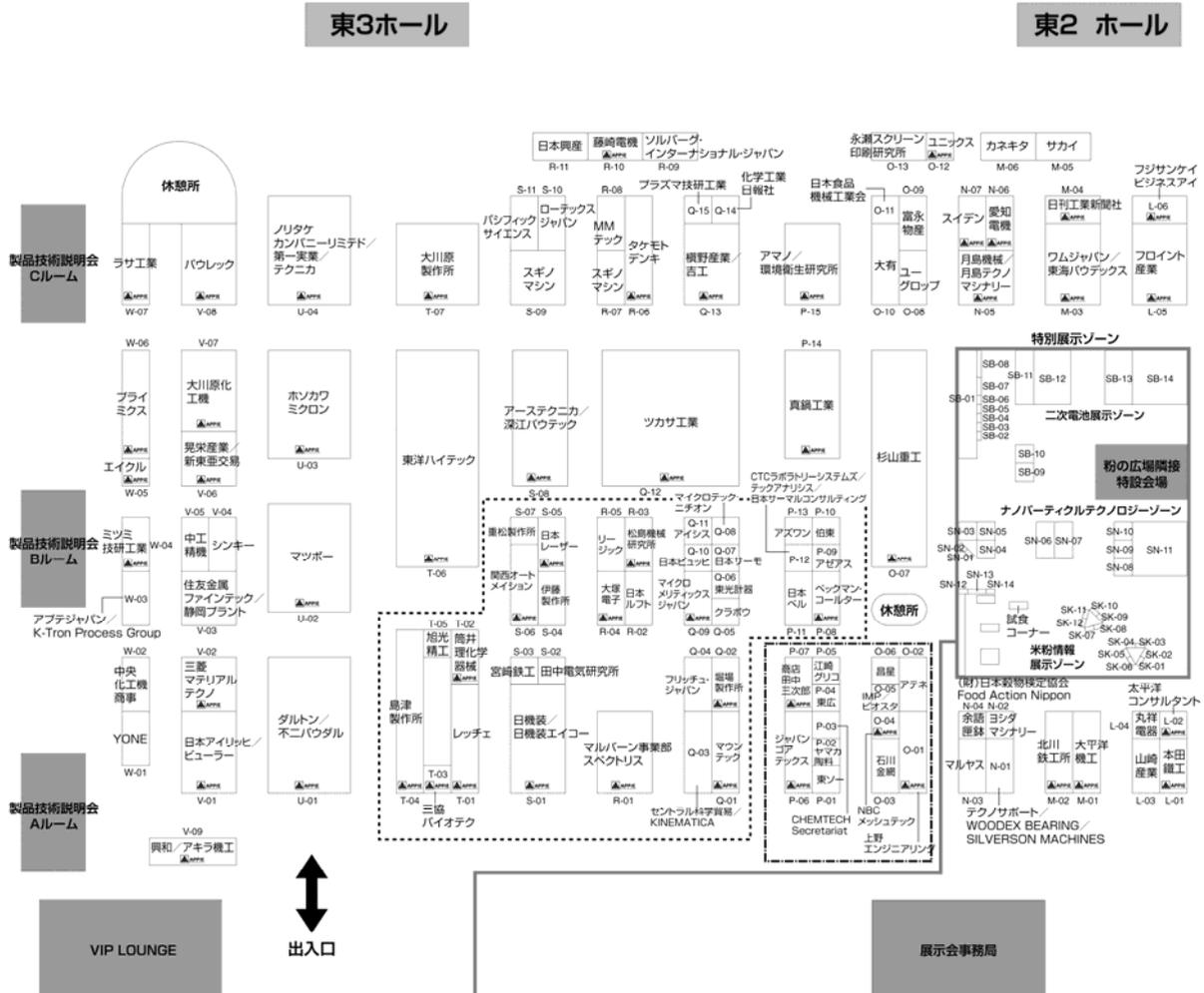
(株)ケツト科学研究所
(株)サタケ*
(株)セイシン企業
(株)中島製作所*
(株)奈良機械製作所*
(株)西村機械製作所*
日清エンジニアリング(株)*
ベックマン・コールター(株)*
槇野産業(株)*

海外団体

CHEMTECH Secretariat
Thai Powder Technology Center (TPTC)
China Powder Technology Association
米国パウダーショーPTXi 2012
／トリプルエーマシン(株)

展示会場図面

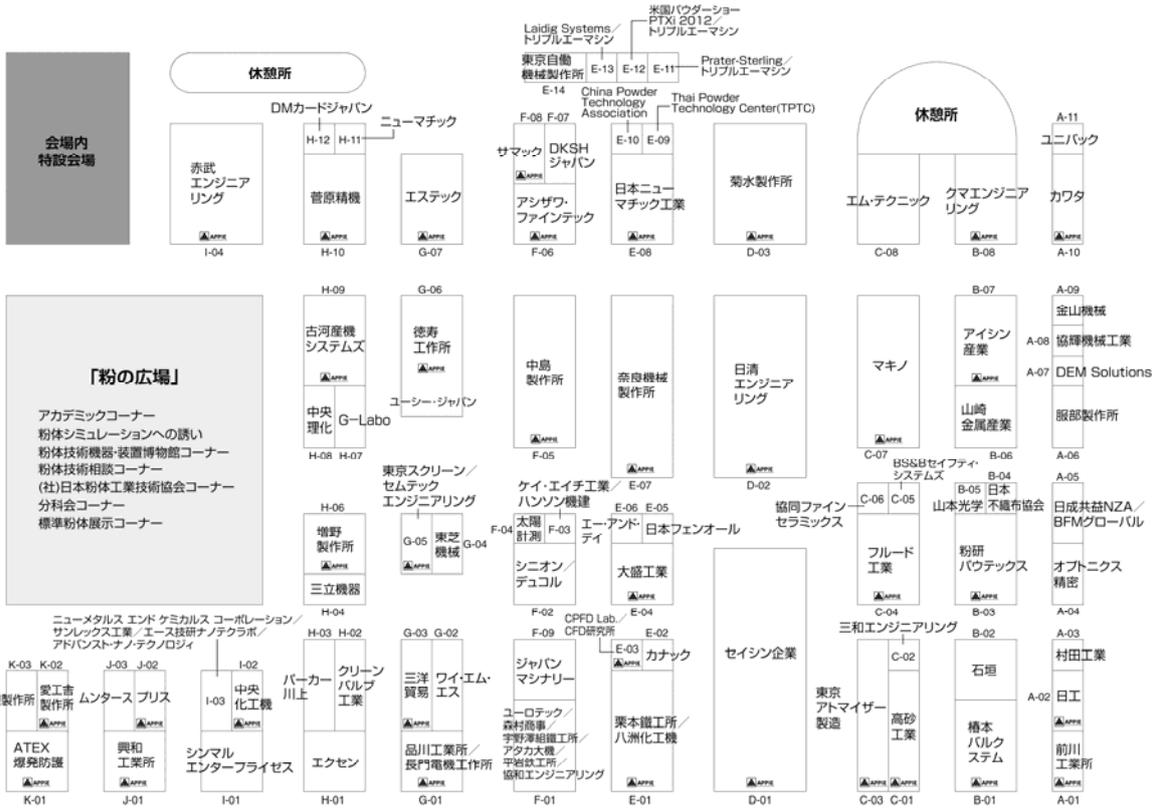
■展示会場案内(東1~3ホール)



特別展示ゾーン

二次電池展示ゾーン	ナノパーティクルテクノロジーゾーン	米粉情報展示ゾーン
SB-01 杉山重工	SN-01 大川原化工機	SK-01 ケツト科学研究所
SB-02 プリス	SN-02 日清エンジニアリング	SK-02 サタケ
SB-03 プライミクス	SN-03 日本電子	SK-03 中島製作所
SB-04 日清エンジニアリング	SN-04 東京ダイレック	SK-04 奈良機械製作所
SB-05 徳寿工作所	SN-05 ナノリサーチ	SK-05 西村機械製作所
SB-06 大川原化工機	SN-06 アイシンナノテクノロジー	SK-06 日清エンジニアリング
SB-07 東京アトマイザー製造	SN-07 住化分析センター	SK-07 ベックマン・コールター
SB-08 東洋ハイテック	SN-08 大羽化学工業	SK-08 積野産業
SB-09 エア・アイ・ティーマシナリ	SN-09 相田化学工業	SK-09 増野製作所
SB-10 丸紅プロテックス	SN-10 テクネックス工房	SK-10 豊製作所
SB-11 日本化学工業	SN-11 興研	SK-11 ヨシダマシナリー
SB-12 日本スピンダル製造	SN-12 東洋ハイテック	SK-12 セイシン企業
SB-13 タナベ	SN-13 ツカサ工業 / 名古屋工業大学 / NCAP	
SB-14 日本マグネティック	SN-14 名古屋工業大学大型設備基盤センター 先端研究施設共用促進事業	

東1ホール



会場内
特設会場

休憩所

「粉の広場」
 アカデミックコーナー
 粉体シミュレーションへの誘い
 粉体技術機器・装置博物館コーナー
 粉体技術相談コーナー
 (社)日本粉体工業技術協会コーナー
 分科会コーナー
 標準粉体展示コーナー

休憩所

休憩所



製造・プロセス機器ゾーン
 計装・測定、ラボ機器ゾーン
 材料、エンジニアリング・情報ゾーン

APPIE (社)日本粉体工業技術協会会員

東京粉体工業展委員会名簿

主催者

(社)日本粉体工業技術協会 会長 大川原 武

東京粉体工業展委員会

委員長	谷本 友秀	(株)徳寿工作所 代表取締役社長
副委員長	大川原 正明	大川原化工機(株) 代表取締役社長
副委員長	矢澤 明人	(株)ダルトンメンテナンス 代表取締役会長
委員	赤堀 肇紀	赤武エンジニアリング(株) 代表取締役社長
委員	浅井 信義	(社)発明協会 愛知県知的所有権センター 特許流通アドバイザー
委員	井上 嗣朗	味の素(株)生産技術開発センター プロセス開発技術グループ(TEA)
委員	加納 純也	東北大学 多元物質科学研究所 准教授
委員	神谷 秀博	東京農工大学大学院 共生科学技術研究院 教授
委員	窪田 潤	ホソカワミクロン(株) 総務本部 総務・人事部
委員	小柳 敦	(株)大川原製作所 東京営業所 産機エンジニアリング第一部 部長
委員	酒井 幹夫	東京大学大学院工学研究科 システム創成学専攻 准教授
委員	島田 啓司	(株)菊水製作所 代表取締役社長
委員	寺木 裕	(株)セイシン企業 財務部 次長
委員	彦坂 徹	日清エンジニアリング(株) 技術管理部 担当部長補佐
委員	藤井 清彦	(社)日本粉体工業技術協会 事務局長代理兼東京事務所長
委員	松山 達	創価大学工学部 環境共生工学科 教授
委員	山崎 康夫	日本化学工業(株) 執行役員技術推進本部長
委員	渡部 尚	エステック(株) 取締役会長

会場運営実行委員会

主査	彦坂 徹	日清エンジニアリング(株) 技術管理部 担当部長補佐
副主査	井上 嗣朗	味の素(株)生産技術開発センター プロセス開発技術グループ(TEA)
副主査	小柳 敦	(株)大川原製作所 東京営業所 産機エンジニアリング第一部 部長
副主査	寺木 裕	(株)セイシン企業 財務部 次長
委員	青柳 勇	赤武エンジニアリング(株) 営業本部 営業部 東京営業所
委員	赤倉 祐輔	榎野産業(株) 技術部
委員	阿保 善弘	フロイント産業(株) 管理本部・管理部 部長付
委員	有賀 伸哉	日清エンジニアリング(株) 技術管理部 担当課長
委員	大内 麻友	(株)セイシン企業 管理部 総務担当
委員	大川原 知尚	大川原化工機(株) 取締役
委員	小林 義幸	エステック(株) 営業本部 東京営業グループ 営業チーム
委員	谷本 秀斗	(株)徳寿工作所 営業部
委員	出戸端 朝夫	(株)ダルトン 粉体機械事業部 営業本部 営業第一部 第二課 課長
委員	真杉 隆志	(株)大川原製作所 広報課 係長
委員	横山 裕志	ホソカワミクロン(株) 東京本社 営業本部 営業統括部 営業3課 主査
委員	渡邊 大輔	(株)菊水製作所 東京営業所
事務局	野出 毅	(社)日本粉体工業技術協会 東京事務所 事務局長代理
事務局	伯耆 敦子	(社)日本粉体工業技術協会 東京事務所 総務係

(2010年10月現在)

わたしたちのスローガンです。

粉づくり・ものづくり・夢づくり® —粉の技術—

主催者

■協会本部

(社)日本粉体工業技術協会

〒600-8176 京都市下京区烏丸通り六条上ル北町 181 第5キョートビル

Tel.075-354-3581 Fax.075-352-8530

■東京事務所(本展示会窓口)

(社)日本粉体工業技術協会

〒113-0033 東京都文京区本郷 2-26-11 種苗会館 5F

Tel.03-3815-3955 Fax.03-3815-3126

事務局

■展示会事務局

(株)シー・エヌ・ティ

〒101-0048 東京都千代田区神田司町 2-2-2 大森ビル 4F

Tel.03-5297-8855 Fax.03-5294-0909 powtex.10@cnt-inc.co.jp